

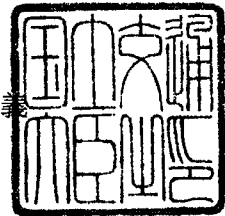


認 定 書

国住指第 630 号
平成 21 年 8 月 7 日

大栄産業株式会社
代表取締役社長 木村 尊 様

国土交通大臣 金子 一義



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 35 条第 1 項の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

DW3N-0119

2. 認定をした構造方法等の名称

流量調整担体流動生物ろ過方式ダイエー浄化槽 FCI 型 / 51～500 人槽 / 合併
処理浄化槽 / 汚物処理性能

3. 認定をした構造方法等の内容

別紙のとおり

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

構造方法の概要

1. 件名	流量調整担体流動生物ろ過方式ダイー浄化槽 FCI型/51~500人槽/合併処理浄化槽/汚物処理性能
2. 処理区分	合併処理
3. 法令上の浄化槽等の性能	建築基準法施行令第32条第3項関係： <ul style="list-style-type: none"> ・放流水のBOD: 20mg/L 以下 ・放流水のCOD: 30mg/L 以下 ・放流水のSS: 20mg/L 以下 ・放流水のpH: 5.8~8.6 ・放流水中に含まれる大腸菌群数: 3,000個/cm³ 以下
4. 設計	大栄産業株式会社
5. 維持管理頻度等	保守点検頻度: 1回/2週間 以上 汚泥引抜き頻度(設計値): 1回/2週間 以上 (汚泥引抜き対象単位装置名: 汚泥濃縮貯留槽)
6. 構造方法の概要	ばっ気型スクリーン槽、流量調整槽、多孔スクリーン槽、担体流動槽、生物ろ過槽、消毒槽、放流ポンプ槽(オプション)、汚泥濃縮貯留槽
7. 参考事項	特になし

8. 装置の概要	
(1) 処理方式	流量調整担体流動生物ろ過方式
(2) 処理対象人員	51~500[人]
(3) 日平均汚水量	2.55 ~100[m ³ /日]
(4) 流入水質	BOD : 50~590 [mg/L]
(5) 処理水質	BOD : 15 [mg/L]以下 COD : 30 [mg/L]以下 SS : 15 [mg/L]以下 pH 5.8~8.6 大腸菌群数 3,000 個/cm ³ 以下
(6) 処理工程	<pre> graph TD Inflow[流入] --> Baffle[ばっ気型スクリーン槽] Baffle --> FlowAdj[流量調整槽] FlowAdj --> MultiPore[多孔スクリーン槽] MultiPore --> Carrier[担体流動槽] Carrier --> BioFilt[生物ろ過槽] BioFilt --> Disinfect[消毒槽] Disinfect --> Discharge[放流] MultiPore -- し渣移送 --> SludgeTank[汚泥濃縮貯留槽] Carrier -- 污泥移送 --> SludgeTank FlowAdj -- 中間水 --> SludgeTank SludgeTank -- 污泥搬出 --> Out[] </pre>